



● 行事を通して感じた、地域のあたたかさ

どんど焼きが村内各地区で行われました。そのひとつに参加した際、村外から移住してきた家庭の子どもたちを含め多くの子どもたちが集い、地域を越えて交流を深め合う様子が見られました。行事の維持が簡単ではない時代ではありますが、地域ごとに形は違いながらも、温かい目で大人たちが見守るなか、子どもたちが笑顔で過ごす姿から、数字には表れにくい「暮らしの実感」や「つながり」を感じる場面でもありました。こうした光景は、地域の方々がそれぞれの立場や距離感を大切にしながら、子どもたちを温かく迎えてくださっているからこそ生まれるものだと感じています。

また、そんな村の宝を表現した「たからのやま たかやま」マグネットとステッカーシールを、昨年に続き先着60名様に無料で配布いたします。マグネットは車にも貼れますので、村をPRしたい方もぜひご活用ください。

● **受付窓口**：高山村役場 地域振興課
☎0279-26-7944(直通)

※村民または村内の事業者に勤務する方を対象といたします。(申込みの際に、氏名・お住まいの地区/村内勤務の方は在住市町村をお知らせ願います。)

※マグネット、シールはお一人につき1枚の配布とさせていただきます。

※無くなり次第終了いたします。



スタートラインは4月

高山村地域おこし協力隊 徳長 悟史

4月から、高山村の農家として独立します。

この3年間は、研修生という身分でありながら驚くほど恵まれた環境で研修を受けることができましたが、この環境に甘えさせず農業の基礎を叩き込んでくれた受入れ農家さんのおかげで「3年間を無駄にしない」という気持ちを持ち続けることができました。

そして、関わった多くの方々に助けられてようやく本当のスタートラインに立つことができ嬉しさに溢れています。

農園の名前は、毎日が素晴らしいという意味の日日是好日から引用して、「日日農園」にしました。

この、今の自分から見える景色もすごく好きですが、10年後の景色ももっと良いものにするため、3年前の最初の投稿でも書いた「感謝の気持ち」を忘れず、いつか高山村が人を健康にする村と呼ばれるよう努力を続けていきたいと思えます。

3年間本当にありがとうございました。

